

従業員の皆さんへ

毎日のお仕事ご苦労様です。

新型コロナの三重県内の感染者数も、前週の数字を下回り300人前後で推移してきました。政府も3月13日以降のマスク着用について強制でなく、個人の判断にゆだねるとの方針を出しました。また、スポーツ観戦やイベントでの声出し等も解禁されつつあり、春の訪れに併せて明るい話題が増えてきました。そこで今月の衛生委員会通信は、コロナ禍で暗い雰囲気となった職場の雰囲気を明るくし、周りにいい影響を与えるポジティブな風土づくりについて考えたいと思います。

職場の「いきいき」人材と「げんなり」人材

「いきいき」人材

- ・周囲に活力を生じさせてサポート
- ・人々の気分を高め、力を引き出す
- ・STELLA人材

★STELLA人材とは★
職場にエネルギーをもたらしながら自らもいきいきと働くことができる理想的な人材

「げんなり」人材

- ・気力を吸い取り弱気にさせる
- ・人のいい気分や情熱を消し去ってしまう
- ・ブラックホール

「いきいき」人材が増え、「げんなり」人材が減ると、笑顔と良い影響を与える働き方が循環しやすい！

周囲に良い影響を与えることができるSTELLA人材の特徴

STELLA人材の特徴

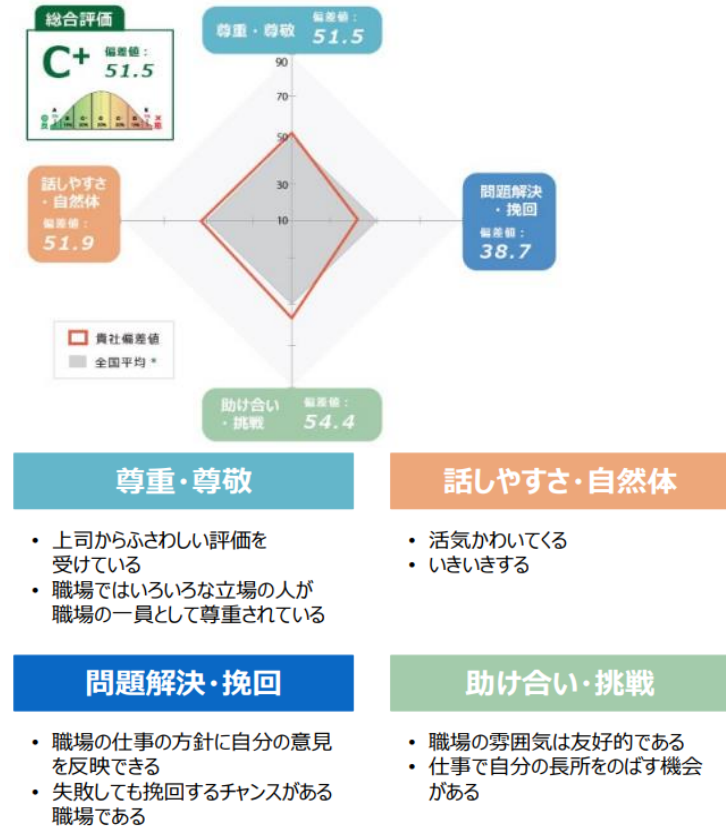
- ☆心身の健康状態が良好
- ☆仕事に対する姿勢がポジティブ
- ☆会社や仕事が好き
- ☆ワーク・エンゲイジメントが高い
- ☆ストレスに対する耐性が高い



STELLA人材を増やし、職場に良い影響をもたらすには、ポジティブな組織風土づくりが必要！

ストレスチェックからわかるポジティブな組織風土レベル

トラスティスコアは4つの観点から見た職場環境指標



4軸のスコアを伸ばしていくことで、職場の雰囲気や風土という点における職場環境はポジティブになっていく！

ポジティブな組織風土をつくるための取り組み例

- ・コミュニケーション促進のためのインフラ整備
オンラインミーティング、チャット機能活用、社内SNS等
- ・社内に向けて様々な企画を発信する取り組み
健康増進イベントの開催等
- ・管理職対象研修
心理的安全性・ウェルビーイング
- ・1on1ミーティング
- ・所属部署を超えて社員同士で感謝の気持ちを伝えあう機会創出



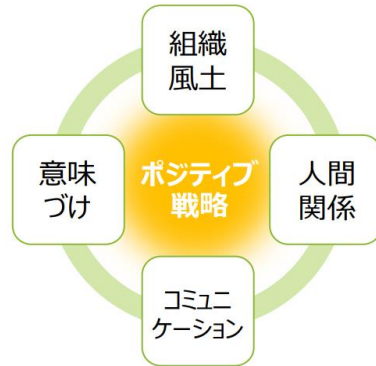
ポジティブな組織風土につながる好ましい思考や行動を生み出す環境作り

ポジティブな組織風土を強化する3つのポジティブ戦略

組織だけでなく各個人が周囲に良い影響を与えながらいきいきと力を発揮するには…

4つの戦略は互いに関連し強化し合う

「ポジティブ戦略」



ポジティブな人間関係の築き方

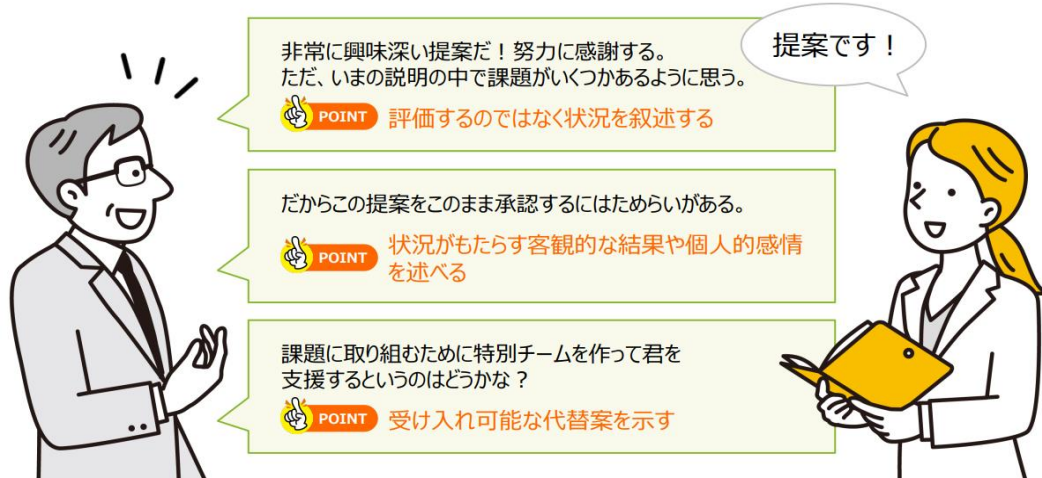
- ポジティブなイメージから学ぶ方が効果的、効率的
→うまくいっている点を認め褒める
- 互いに助け合い、互いを讃えあう



例) 経営再建当時のJALの取り組み

飛行機の到着が遅れた時に、次の便の遅れを防ぐためにJALでは「オールコール」と言って、手の空いている職員が内線電話で集められ、機内清掃を手伝う。手伝いが終わると社員が各業務に戻る。そこで活用されるのが**サンクスカード**。このカードは名刺大のサイズで全社員に配布されており、その場で感謝の念を伝えられる。お互いを讃えあう社内文化を醸成する機会ともなる。

ポジティブなコミュニケーションの取り方



ポジティブな意味づけ

仕事を天職だと思い、自分のしていることは正しく善良な行為だと確信するほど、**仕事は意味を持つようになる**

作業 A
「レンガを積んでいるんだ」
命じられたままに作業するだけ
つらい労働だが、食べるために**日々耐えるのみ**という状態。働く目的・動機は報酬を得ること。

キャリア B
「大きな建物を作っているんだ」
仕事を業績と捉えて、自分の**地位と名誉**のために努力する。
働く目的・動機は**自己の向上、年収、地位、評価、キャリア等の上昇**

天職 C
「歴史に残る立派な聖堂を作るんだ、人々が集まり幸せな場所にする！」
仕事に社会的意義を見出し、誰の**どんな役に立っているのか**理解している。
仕事の意義や価値を自分だけでなく、**社会全体の中で捉えることができる**。
たとえつらい労働でも**明確な意義を持ち、前向きに努力が継続**できる

周りによい影響を与えているかチェックしてみましょう

- 同僚の抱える困難に気づいて思いやりを示せるよう情報が共有されていますか？
- 日々多くの同僚に感謝の気持ちを表していますか？
- 同僚たちに弱みよりも「強み」に関するフィードバックを多く与えていますか？
- 同僚の行為にネガティブなフィードバックをする時は、その人自身ではなく、問題行動とそれがもたらした結果に注目して話をしていますか？
- 取り組んでいる仕事の社会的意義やどんな役に立っているのかを明らかにし、「天職」に前向きに取り組めるようサポートしていますか？

笑顔やポジティブな影響を発信していきましょう！

ポジティブな人間関係の築き方、ポジティブなコミュニケーションの取り方、ポジティブな意味づけを意識して、よい影響を与える相手が増えるほど、笑顔が循環し、ポジティブな組織風土が造りあげられていきます。皆さんが発信者となり、ご自身も周りの方もますます生き生きと活躍していきましょう！